

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 吉岡 楽々苑

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 9 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	10	現在、面会時や電話連絡時にご入居者様の状況報告を実施しているが、ご家族様からの要望や意見をお聞きする機会が少ない。	家族会の発足により事業所とご家族様とが協力して当ホームをより良い方向へ前進させる。	・家族会の発足し、意見交換を十分に行える環境を作る。 ・運営推進会議へ家族代表者に出席して頂くことで施設の現状を知って頂くと共に意見交換を行う。 12ヶ月
2	11	職員の得意分野を生かした取り組みや職員がやりがいを感じる仕事を事業所がフォローしながら形作っていくことが必要。	職員がやりがいを持ち取り組める仕事作りを実現する。	・きっかけとして、委員会(感染、風紀、レクetc)を設置し、それぞれに委員長を任命する。 ・また、管理者の下ヘリーダー、サブリーダー等の役職を置き、仕事へのやりがい、指導力、向上心の高揚を図る。 12ヶ月
3	35	避難訓練は実施しているが、近隣住民や学校関係への呼びかけは実施出来ていない。何かあった時にすぐ協力して頂ける関係作りの構築が必要。	災害時・緊急事態時に近隣住民や学校関係に協力をお願い出来る関係を構築する。	・近隣の学校関係や住民に避難訓練への参加を呼びかけ、地域一体となった訓練及び緊急時対応が出来るように協力を要請する。 12ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。